



平成24年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月14日
上場取引所 東 札

上場会社名 株式会社 札幌北洋ホールディングス
コード番号 8328 URL <http://www.sapporohokuyo.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 横内 龍三
問合せ先責任者 (役職名) 取締役事務局長 (氏名) 藤井 文世

四半期報告書提出予定日 平成23年11月25日 配当支払開始予定日 平成23年12月6日
TEL 011-261-2417

特定取引勘定設置の有無 無
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	85,579	△1.2	23,225	23.4	17,477	53.3
23年3月期中間期	86,671	△6.1	18,808	14.3	11,395	△23.9

(注)包括利益 24年3月期中間期 △7,288百万円 (—%) 23年3月期中間期 △868百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期中間期	47.78	27.94
23年3月期中間期	33.00	20.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	連結自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	%
24年3月期中間期	7,340,406	317,440	2.9	11.48
23年3月期	7,401,641	326,909	3.0	10.99

(参考)自己資本 24年3月期中間期 216,575百万円 23年3月期 225,776百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計—期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第52条の25の規定に基づき、銀行持株会社が銀行持株会社及びその子会社の保有する資産等に照らしこれらの自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第20号)」に基づき、算出しております。

(注)24年3月期中間期の「連結自己資本比率(国内基準)」は、速報値であります。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	1.50	—	1.50	3.00
24年3月期	—	1.50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	1.50	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,500	△0.5	34,100	15.9	24,400	98.9	61.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

24年3月期中間期	399,406,530 株	23年3月期	399,406,530 株
24年3月期中間期	525,991 株	23年3月期	525,861 株
24年3月期中間期	398,880,582 株	23年3月期中間期	398,881,711 株

(個別業績の概要)

1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	517	4.6	194	53.9	366	12.2	294	△7.5
23年3月期中間期	494	6.6	126	4.1	326	△1.8	318	8.9

1株当たり中間純利益	
	円 銭
24年3月期中間期	0.73
23年3月期中間期	0.79

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		%
24年3月期中間期	282,881		282,664			99.9
23年3月期	283,216		282,980			99.9

(参考) 自己資本 24年3月期中間期 282,664百万円 23年3月期 282,980百万円

※中間監査手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成していません。
2. 個別業績予想については、重要性がないため開示していません。
3. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

[添付資料の目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項.....	3
(1) 当中間期における重要な子会社の異動.....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 中間連結財務諸表等.....	4
(1) 中間連結貸借対照表.....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書.....	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書.....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	9

○ 平成24年3月期 第2四半期決算説明資料

※ 当社では、投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会等を開催しています。主な説明会で配布した資料等については、開催後当社ホームページに掲載しております。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間の経営成績につきまして、経常収益は、利回り低下に伴う貸出金利息の減少を主因に前中間連結会計期間比 10 億円減少し 855 億円となりました。一方、経常費用は、預金等利息の減少に加え、貸倒引当金繰入額の減少もあり前中間連結会計期間比 55 億円減少し 623 億円となりました。

これらの結果、経常利益は前中間連結会計期間比 44 億円増加し 232 億円となりました。一方、中間純利益は、経常利益の増加および法人税等調整額の減少を主因として、前中間連結会計期間比 60 億円増加し 174 億円となりました。

なお、当中間連結会計期間のセグメントの業績につきましては、銀行業の経常収益は前中間連結会計期間比 12 億円増加し 716 億円、経常利益は同 45 億円増加し 226 億円となりました。また、リース業の経常収益は前中間連結会計期間比 8 億円減少し 137 億円、経常利益は前中間連結会計期間並みの 7 億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当中間連結会計期間末の財政状態につきまして、貸出金は 5 兆 1,879 億円と当中間連結会計期間において 63 億円増加いたしました。預金及び譲渡性預金は 6 兆 7,599 億円と当中間連結会計期間において 541 億円減少いたしました。有価証券は 1 兆 5,431 億円と当中間連結会計期間において 418 億円増加いたしました。

これらの結果、当中間連結会計期間末の総資産は 7 兆 3,404 億円と当中間連結会計期間において 612 億円減少し、負債は 7 兆 229 億円と同 517 億円減少いたしました。また、その他有価証券評価差額金が相場下落等の影響により 254 億円と当中間連結会計期間において 261 億円減少したことを主因として、純資産は 3,174 億円と同 94 億円減少いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当中間連結会計期間の経営成績は、人件費や業務委託費を中心に経費削減に努めたほか、貸倒引当金繰入が前中間連結会計期間比で大きく下回ったことを主因に業績は順調に推移しましたが、足元の経済情勢等が依然として予断を許さない状況にあることから、平成 23 年 4 月 22 日に公表いたしました平成 24 年 3 月期通期の業績予想に関して、現時点では変更いたしません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当中間期における重要な子会社の異動
該当ありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当ありません。

3. 中間連結財務諸表等
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
現金預け金	336,116	174,750
コールローン及び買入手形	120,522	160,991
買入金銭債権	13,896	11,127
商品有価証券	6,073	6,690
金銭の信託	2,958	2,568
有価証券	1,501,284	1,543,126
貸出金	5,181,577	5,187,915
外国為替	1,645	1,480
リース債権及びリース投資資産	44,184	44,179
その他資産	82,189	86,012
有形固定資産	101,792	101,734
無形固定資産	10,513	10,950
繰延税金資産	44,648	45,322
支払承諾見返	54,020	56,525
貸倒引当金	△99,783	△92,970
資産の部合計	7,401,641	7,340,406
負債の部		
預金	6,731,314	6,569,284
譲渡性預金	82,780	190,671
借入金	124,965	123,698
外国為替	34	9
その他負債	64,094	65,680
賞与引当金	1,685	1,679
退職給付引当金	9,065	8,677
睡眠預金戻損失引当金	1,079	1,004
ポイント引当金	229	360
繰延税金負債	7	3
再評価に係る繰延税金負債	5,454	5,370
支払承諾	54,020	56,525
負債の部合計	7,074,732	7,022,966
純資産の部		
資本金	73,279	73,279
資本剰余金	69,866	69,866
利益剰余金	24,675	41,653
自己株式	△439	△440
株主資本合計	167,380	184,359
その他有価証券評価差額金	51,547	25,428
繰延ヘッジ損益	△469	△430
土地再評価差額金	7,317	7,218
その他の包括利益累計額合計	58,395	32,216
少数株主持分	101,133	100,864
純資産の部合計	326,909	317,440
負債及び純資産の部合計	7,401,641	7,340,406

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
経常収益	86,671	85,579
資金運用収益	55,087	49,330
(うち貸出金利息)	43,917	41,565
(うち有価証券利息配当金)	10,931	7,480
役務取引等収益	13,975	13,741
その他業務収益	15,346	18,429
その他経常収益	2,262	4,078
経常費用	67,862	62,354
資金調達費用	4,754	3,393
(うち預金利息)	2,804	1,492
役務取引等費用	4,456	4,368
その他業務費用	14,097	12,450
営業経費	39,663	39,540
その他経常費用	4,891	2,601
経常利益	18,808	23,225
特別利益	190	12
固定資産処分益	187	12
償却債権取立益	3	—
特別損失	1,354	1,455
固定資産処分損	1,164	428
減損損失	189	1,026
税金等調整前中間純利益	17,645	21,782
法人税、住民税及び事業税	677	713
法人税等調整額	3,881	2,173
法人税等合計	4,559	2,886
少数株主損益調整前中間純利益	13,086	18,896
少数株主利益	1,690	1,418
中間純利益	11,395	17,477

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	13,086	18,896
その他の包括利益	△13,954	△26,185
その他有価証券評価差額金	△13,985	△26,224
繰延ヘッジ損益	△40	39
連結子会社の持分変動	71	—
中間包括利益	△868	△7,288
親会社株主に係る中間包括利益	△2,581	△8,602
少数株主に係る中間包括利益	1,712	1,313

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	73,279	73,279
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	73,279	73,279
資本剰余金		
当期首残高	69,866	69,866
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	69,866	69,866
利益剰余金		
当期首残高	13,430	24,675
当中間期変動額		
剰余金の配当	△598	△598
中間純利益	11,395	17,477
自己株式の処分	△0	△0
連結範囲の変動	△223	—
土地再評価差額金の取崩	328	99
当中間期変動額合計	10,902	16,978
当中間期末残高	24,332	41,653
自己株式		
当期首残高	△439	△439
当中間期変動額		
自己株式の取得	△0	△0
自己株式の処分	0	0
当中間期変動額合計	△0	△0
当中間期末残高	△439	△440
株主資本合計		
当期首残高	156,136	167,380
当中間期変動額		
剰余金の配当	△598	△598
中間純利益	11,395	17,477
自己株式の取得	△0	△0
自己株式の処分	0	0
連結範囲の変動	△223	—
土地再評価差額金の取崩	328	99
当中間期変動額合計	10,902	16,978
当中間期末残高	167,038	184,359

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	61,112	51,547
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△14,013	△26,119
当中間期変動額合計	△14,013	△26,119
当中間期末残高	47,098	25,428
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△559	△469
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△40	39
当中間期変動額合計	△40	39
当中間期末残高	△600	△430
土地再評価差額金		
当期首残高	7,717	7,317
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△328	△99
当中間期変動額合計	△328	△99
当中間期末残高	7,388	7,218
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	68,270	58,395
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△14,382	△26,179
当中間期変動額合計	△14,382	△26,179
当中間期末残高	53,887	32,216
少数株主持分		
当期首残高	100,698	101,133
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	17	△268
当中間期変動額合計	17	△268
当中間期末残高	100,716	100,864
純資産合計		
当期首残高	325,105	326,909
当中間期変動額		
剰余金の配当	△598	△598
中間純利益	11,395	17,477
自己株式の取得	△0	△0
自己株式の処分	0	0
連結範囲の変動	△223	—
土地再評価差額金の取崩	328	99
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△14,365	△26,448
当中間期変動額合計	△3,463	△9,469
当中間期末残高	321,642	317,440

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当ありません。

平成 24 年 3 月期 第 2 四半期
決算説明資料

平成 23 年 11 月 14 日



札幌北洋グループ

株式会社 札幌北洋ホールディングス

<目次>

平成 24 年 3 月期第 2 四半期決算概要		P 1
資料編		P 7
1. 第 2 四半期決算の概況		P 7
(1) 損益状況	【連結・北洋銀行】	P 7
(2) 有価証券等関係損益	【連結・北洋銀行】	P 9
(3) コアOHR	【北洋銀行】	P 9
(4) 主要勘定残高	【北洋銀行】	P 9
(5) 利鞘	【北洋銀行】	P 10
(6) 自己資本比率（速報値）.....	【連結・北洋銀行】	P 10
(7) 繰延税金資産	【連結・北洋銀行】	P 11
(8) 有価証券の評価損益	【連結・北洋銀行】	P 12
(9) 従業員数・拠点数	【北洋銀行】	P 12
2. 貸出金等の状況		P 13
(1) リスク管理債権の状況	【連結・北洋銀行】	P 13
(2) 貸倒引当金の状況	【連結・北洋銀行】	P 14
(3) 金融再生法に基づく開示債権	【北洋銀行】	P 14
(4) 金融再生法に基づく開示債権の保全状況	【北洋銀行】	P 14
(5) 不良債権最終処理額	【北洋銀行】	P 15
(6) 開示債権の状況	【北洋銀行】	P 15
(7) 業種別貸出金残高	【北洋銀行】	P 16
(8) 個人向けローン残高・中小企業等貸出金	【北洋銀行】	P 16
3. 平成 23 年 9 月期 北洋銀行財務諸表（単体）.....		P 17
(1) 中間貸借対照表		P 17
(2) 中間損益計算書		P 19

【連結】 : 札幌北洋ホールディングスの連結ベースです。

【北洋銀行】 : 北洋銀行の単体ベースです。

但し、北洋銀行は平成 20 年 10 月 14 日付で札幌銀行と合併しておりますので、過去の数値については、原則として下記を（ベースに）記載しております。

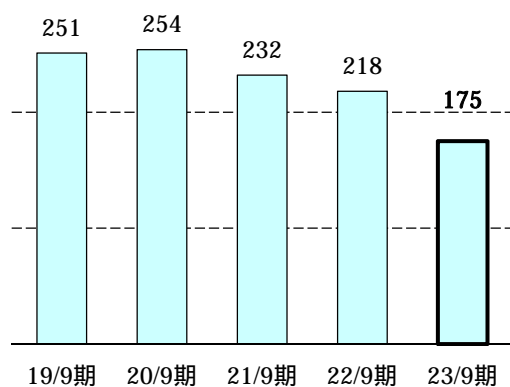
- ・経営成績に関する数値 20/9 期以前 北洋銀行と旧札幌銀行の 2 行合算
- ・財政状態に関する数値 20/9 末以前 北洋銀行と旧札幌銀行の 2 行合算

I 平成 24 年 3 月期第 2 四半期決算概要

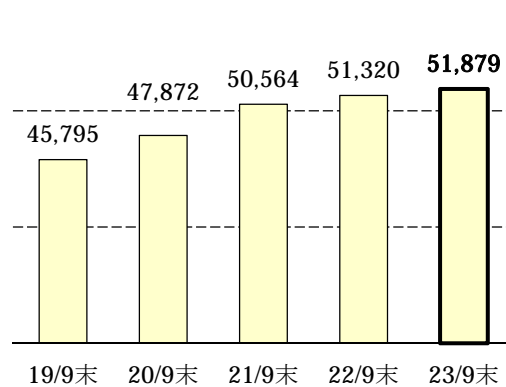
1. 要点【連結】

- 連結コア業務純益は、175 億円と前年比 42 億円の減益となりました。投信解約益の減少（前年比 27 億円減少）や利回り低下に伴う預貸金収支の減少から資金利益が減少したことを主因とするものです。
- 経常利益は、232 億円と前年比 44 億円の増益となりました。連結コア業務純益は減少したものの、貸倒償却引当費用が前年比 55 億円減少したほか、有価証券等関係損益が前年比 31 億円増加したこと等によるものです。
- 貸出金（期末残高）は、地公体向け融資の増加を主因として 5 兆 1,879 億円と前年比 558 億円増加いたしました。
- 自己資本比率は、11.48%と前年比 0.45 ポイント上昇いたしました。

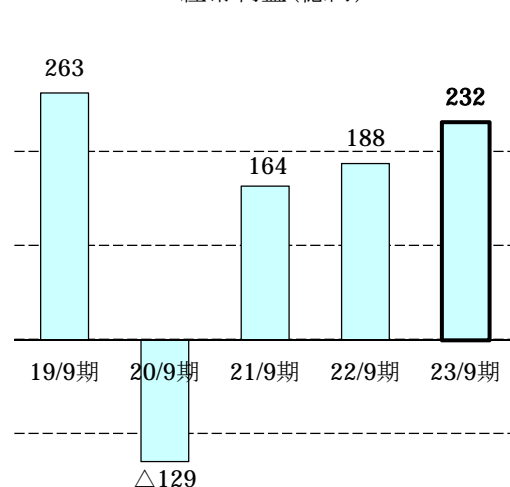
連結コア業務純益(億円)



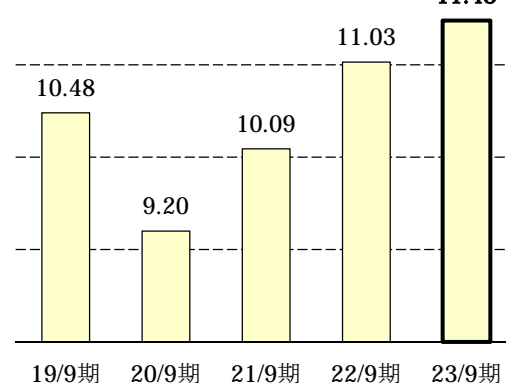
貸出金(億円)



経常利益(億円)



自己資本比率(%)



2. 収益

【連結】

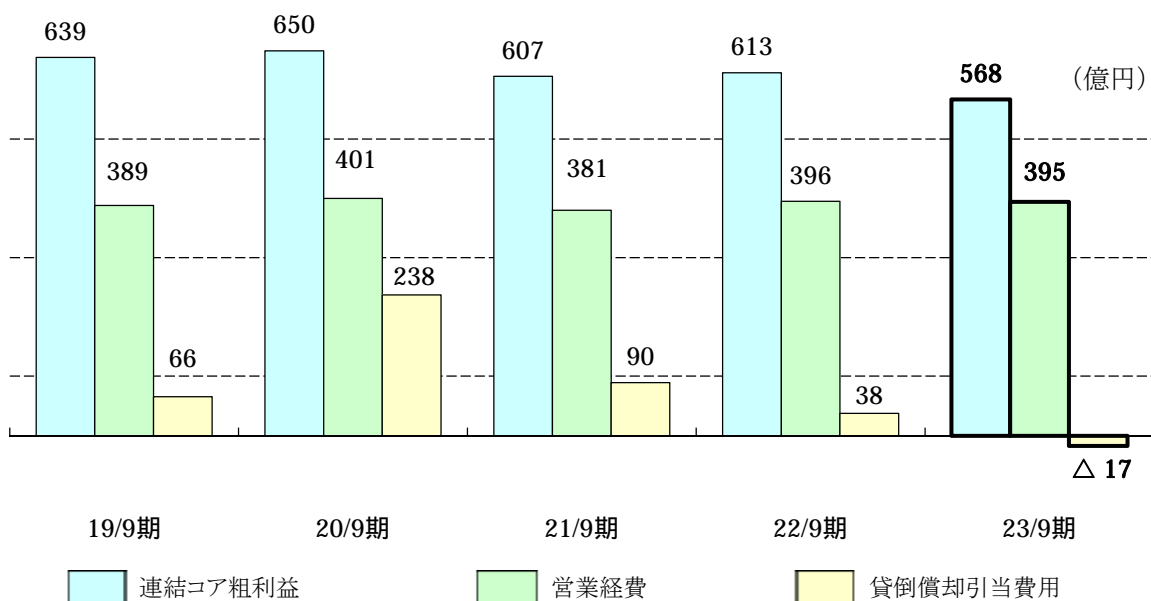
(単位:億円、%)

	22/9期	23/9期	前年比
連結コア粗利益	613	568	△44
資金利益	503	459	△43
役務取引等利益	95	93	△1
その他業務利益	14	15	0
営業経費	396	395	△1
その他経常損益等	△28	58	87
貸倒償却引当費用	38	△17	△55
有価証券等関係損益	0	31	31
その他の経常損益	9	9	0
経常利益	188	232	44
中間純利益	113	174	60
連結コア業務純益	218	175	△42
コアOHR	64.4	69.0	4.6

※ 連結コア粗利益＝連結粗利益－国債等債券関係損益
 連結粗利益＝資金利益＋役務取引等利益＋その他業務利益
 資金利益＝資金運用収益－(資金調達費用－金銭の信託運用見合費用)
 役務取引等利益＝役務取引等収益－役務取引等費用
 その他業務利益＝その他業務収益－その他業務費用
 その他経常損益等＝その他経常損益＋国債等債券関係損益
 有価証券等関係損益＝国債等債券関係損益＋株式等関係損益＋金銭の信託運用損益
 その他の経常損益には金銭の信託運用損益を含まない。
 連結コア業務純益＝連結コア粗利益－経費(除く臨時処理分)
 コアOHR＝経費(除く臨時処理分)÷連結コア粗利益 × 100

< 関連頁 P.7、P.9 >

- 連結コア粗利益は、投信解約益の減少(前年比 27 億円減少)や利回り低下に伴う預貸金収支の減少から資金利益が減少したことを主因に、568 億円と前年比 44 億円の減少となりました。
- 営業経費は北洋銀行の本店ビル並びに新システムセンター関連の償却費が増加しましたが、人件費、その他物件費等の削減努力を行い、前期並みとなりました。
- 経常利益は、貸倒償却引当費用の減少と有価証券等関係損益の増加を主因に、232 億円と同 44 億円の増益となりました。
- 中間純利益は、経常利益の増加および、法人税等調整額の減少を主因に、174 億円と前年比 60 億円の増益となりました。
- 連結コア業務純益は 175 億円と前年比 42 億円の減益、コアOHR は 69.0%となりました。



【北洋銀行】

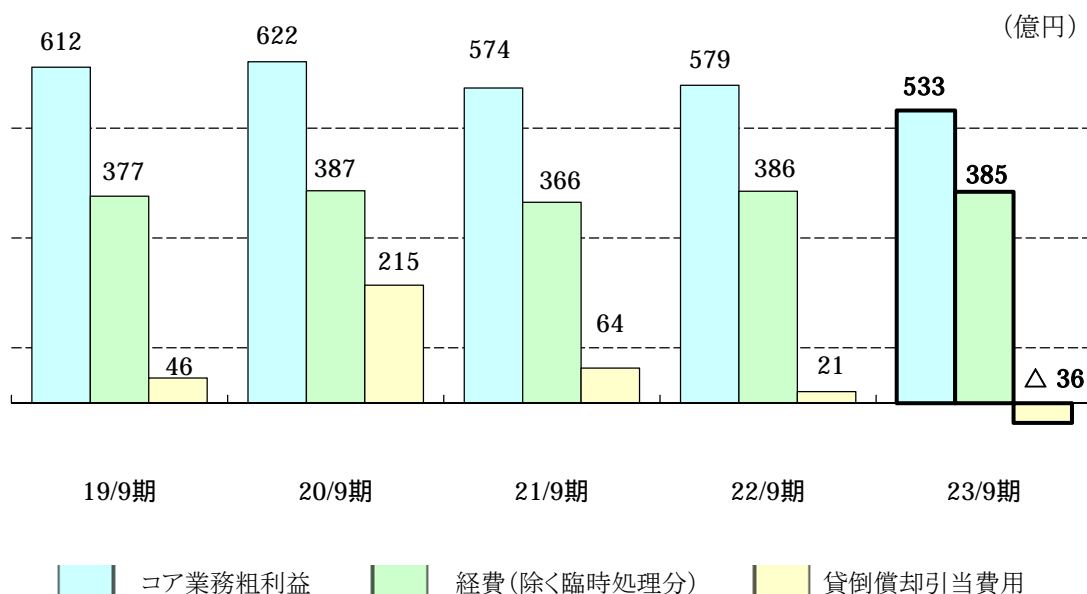
- コア業務粗利益は、投信解約益の減少（前年比 27 億円減少）及び利回り低下に伴う預貸金収支の減少から資金利益が減少したことを主因に、533 億円と前年比 45 億円の減少となりました。
- コア業務純益は 148 億円と、コア業務粗利益の減少によって、前年比 44 億円の減益となりました。なお、経費支出に関しては、本店ビル並びに新システムセンター関連の償却費等が増加しましたが、人件費、その他物件費等の削減努力を行い前期並みとなっております。
- 経常利益は、226 億円と前年比 45 億円の増益となりました。これは、貸倒償却引当費用が減少したこと、および、ポートフォリオ入替に伴う有価証券等関係損益が増加したことを主因とするものです。
- 中間純利益は、189 億円と前年比 60 億円の増益となりました。

(単位:億円、%)

	22/9 期	23/9 期	前年比
コア業務粗利益	579	533	△45
資金利益	501	458	△43
役務取引等利益	73	70	△3
その他業務利益	4	5	0
経費(除く臨時処理分) (コア OHR)	386 (66.7)	385 (72.2)	△1 (5.5)
コア業務純益	193	148	△44
貸倒償却引当費用	21	△36	△58
有価証券等関係損益	0	33	33
その他臨時損益	9	7	△2
経常利益	181	226	45
中間純利益	128	189	60

その他業務利益には国債等債券関係損益を含まない。
その他臨時損益には金銭の信託運用損益を含まない。

< 関連頁 P.8、P.9 >



3. 資金・貸出金【北洋銀行】

- 北洋銀行の資金量は、個人預金、法人預金及び公金預金ともに増加し、6兆7,857億円（前年比930億円増加、年率+1.4%）となりました。
また預かり資産は、5,225億円となり、資金量との合計額は7兆3,082億円（前年比916億円増加、年率+1.3%）となりました。
- 貸出金は、地公体向け貸出の増加を主因に5兆2,336億円（前年比565億円増加、年率+1.1%）となりました。
また北海道内向け貸出は、4兆9,701億円（前年比175億円増加、年率+0.4%）となりました。

(単位: 億円、%)

	22/9 末	23/9 末	前年比	年率
資金量	66,926	67,857	930	1.4
預かり資産	5,239	5,225	△14	△0.3
公共債保護預かり	3,547	3,637	89	2.5
投資信託	1,692	1,588	△103	△6.1
計	72,166	73,082	916	1.3
<参考>個人年金保険等	1,982	2,509	527	26.6
貸出金				
個人向けローン	15,905	15,760	△145	△0.9
中小企業等貸出金	34,157	33,816	△340	△1.0
貸出金	51,770	52,336	565	1.1
うち北海道内向け	49,526	49,701	175	0.4

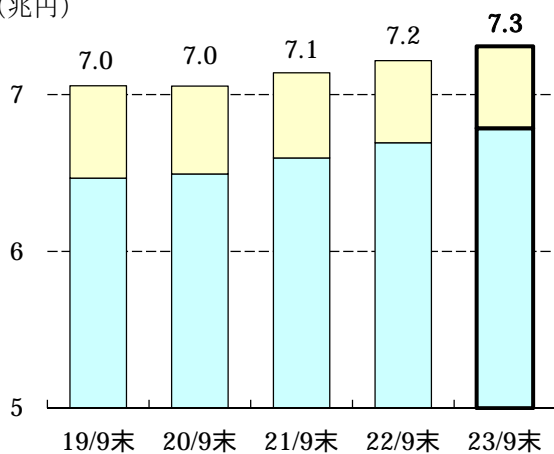
※ 資金量 = 預金+譲渡性預金

預かり資産 = 公共債保護預かり+投資信託

中小企業等 = 資本金3億円(卸売業は1億円、小売・サービス業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(卸売業・サービス業は100人、小売業は50人)以下の会社及び個人

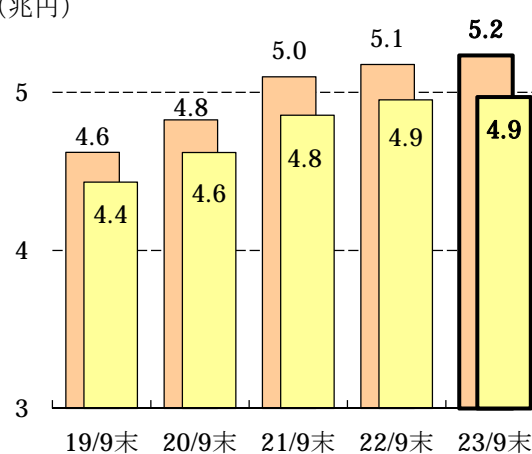
<関連頁 P.9、16>

(兆円)



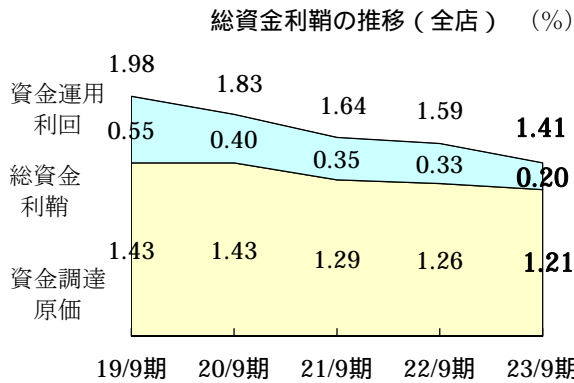
■ 資金量 ■ 預かり資産

(兆円)



■ 貸出金 ■ うち北海道内向け

4. 利鞘【北洋銀行】



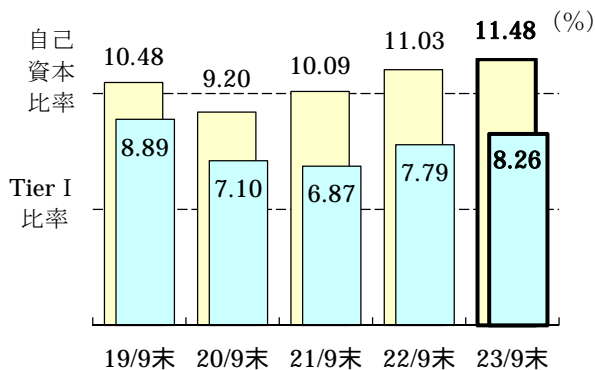
- 資金運用利回は、貸出金利回、有価証券利回が共に低下し1.41%と前年比0.18ポイント低下しました。
- 資金調達原価は、預金等利回の低下により1.21%と前年比0.05ポイント低下しました。
- 以上により、総資金利鞘は0.20%と前年比0.13ポイント低下しました。

※ 総資金利鞘 = 資金運用利回 - 資金調達原価
 資金調達原価 = (資金調達費用 + 経費 - 金銭の信託運用見合費用) × 期中日数 ÷ 365 ÷ 資金調達勘定平残 × 100

< 関連頁 P.10 > (単位: %)

	22/9期	23/9期	前年比
資金運用利回 ①	1.59	1.41	△0.18
貸出金利回 ②	1.71	1.61	△0.10
有価証券利回	1.37	0.95	△0.42
資金調達原価 ③	1.26	1.21	△0.05
預金等利回 ④	0.08	0.04	△0.04
預貸金レート差 ②-④	1.63	1.57	△0.06
総資金利鞘 ①-③	0.33	0.20	△0.13

5. 自己資本比率(国内基準)【連結】



- 連結の自己資本比率は11.48%と前年比0.45ポイント上昇、Tier 比率は8.26%と前年比0.47ポイント上昇いたしました。
- 利益の積上げによる自己資本の増加等によるものです。

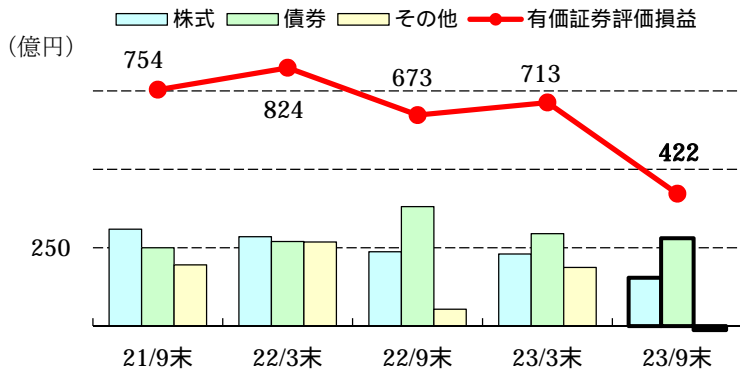
23/9末の自己資本比率は速報値。

< 関連頁 P.10 >

(単位: 億円、%)

	札幌北洋グループ(連結)			北洋銀行(単体)		
	22/9末	23/9末	前年比	22/9末	23/9末	前年比
自己資本比率	11.03	11.48	0.45	10.77	11.21	0.44
Tier I 比率	7.79	8.26	0.47	7.18	7.65	0.47
自己資本	3,776	3,952	175	3,652	3,821	169
Tier I	2,667	2,844	176	2,435	2,606	171
Tier II	1,119	1,119	△0	1,222	1,222	△0
リスクアセット等	34,237	34,417	180	33,883	34,063	180

6. 有価証券評価損益【連結】



・有価証券評価損益は、相場低迷の影響等により422億円の評価益と、前期末比291億円減少いたしました。

※ 有価証券評価損益＝満期保有目的の有価証券
＋その他有価証券

< 関連頁 P.12 >

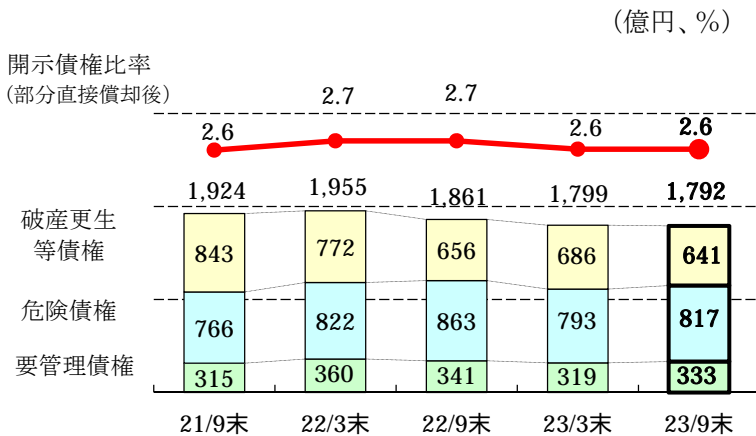
(単位:億円)

	札幌北洋グループ(連結)			北洋銀行(単体)		
	23/3 末	23/9 末	前期末比	23/3 末	23/9 末	前期末比
有価証券評価損益	713	422	△291	704	413	△290
株式	230	154	△75	220	146	△74
債券	295	280	△15	295	280	△15
その他	187	△13	△200	187	△13	△200

<ご参考>

日経平均株価(円)	9,755	8,700	△1,055
新発 10 年国債利回(%)	1.255	1.020	△0.235

7. 金融再生法開示債権【北洋銀行】



・金融再生法開示債権は、最終処理の進展により1,792億円と前期末比7億円減少しました。

・開示債権比率(部分直接償却後)は2.61%と前期並みとなりました。

< 関連頁 P.14 >

(単位:億円、%)

	23/3 末	23/9	前期末比
破産更生等債権	686	641	△45
危険債権	793	817	23
要管理債権	319	333	13
金融再生法開示債権	1,799	1,792	△7
(開示債権比率)	(3.37)	(3.35)	(△0.02)
※ 部分直接償却後	2.61	2.61	0.00

※部分直接償却は未実施ですが、参考として実施後の計数を記載しております。

資料編

1. 第2四半期決算の概況

(1) 損益状況

【連結】

(単位:百万円)

	22/9期	23/9期	前年比
経常収益	86,671	85,579	1,092
連結粗利益	61,105	61,290	185
除く国債等債券関係損益	61,344	56,873	4,471
資金利益	50,336	45,939	4,397
役務取引等利益	9,519	9,372	147
その他業務利益	1,249	5,978	4,729
うち国債等債券関係損益	239	4,416	4,655
営業経費	39,663	39,540	123
その他経常損益	2,629	1,476	4,105
貸倒償却引当費用	3,810	1,743	5,553
貸出金償却	148	144	4
個別貸倒引当金繰入額	4,276	(5,537)	(1,261)
債権売却損	122	200	(注1) 78
その他	446	320	126
一般貸倒引当金繰入額	1,182	(7,785)	(6,603)
貸倒引当金戻入益		2,247	2,247
償却債権取立益		161	161
株式等関係損益	270	1,274	1,544
その他の経常損益	910	1,007	97
経常利益	18,808	23,225	4,417
特別損益	1,163	1,442	279
税金等調整前中間純利益	17,645	21,782	4,137
法人税、住民税及び事業税	677	713	36
法人税等調整額	3,881	2,173	1,708
法人税等合計	4,559	2,886	1,673
少数株主利益	1,690	1,418	272
中間純利益	11,395	17,477	6,082
連結実質業務純益	21,583	21,999	416
連結業務純益	22,766	21,999	767
連結コア業務純益	21,823	17,583	4,240

(注) 1. 23/9期は、貸倒引当金の取崩額が繰入額を上回ったため、差額(個別貸倒引当金繰入額と一般貸倒引当金繰入額の合計金額)を貸倒引当金戻入益として計上しております。

2. 連結粗利益 = [資金運用収益 - (資金調達費用 - 金銭の信託運用見合費用)]

+ [役務取引等収益 - 役務取引等費用] + [その他業務収益 - その他業務費用]

3. 連結実質業務純益 = 連結粗利益 - 経費(臨時処理分を除く)

4. 連結業務純益 = 連結実質業務純益 - 一般貸倒引当金繰入額

5. 連結コア業務純益 = 連結業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益

(連結対象会社数)

(単位:社)

	22/9期	23/9期	前年比
連結子会社数	5	5	-
持分法適用会社数	-	-	-

【北洋銀行】

(単位:百万円)

	22/9期	23/9期	前年比
経常収益	70,357	71,639	1,282
業務粗利益	57,747	57,813	66
除く国債等債券関係損益	57,986	53,397	4,589
国内業務粗利益	56,780	56,939	159
資金利益	49,624	45,176	4,448
役務取引等利益	7,331	7,011	320
その他業務利益	175	4,750	4,925
国際業務粗利益	966	874	92
資金利益	507	646	139
役務取引等利益	58	59	1
その他業務利益	400	169	231
経費(除く臨時処理分)	38,679	38,567	112
人件費	15,648	15,216	432
物件費	20,229	20,215	14
税金	2,802	3,134	332
実質業務純益	19,067	19,246	179
一般貸倒引当金繰入額	1,497	(8,067)	(6,570)
業務純益	20,564	19,246	1,318
うち国債等債券関係損益	239	4,416	4,655
コア業務純益	19,306	14,830	4,476
臨時損益	2,423	3,419	5,842
貸倒損失額	3,676	322	(注1) 3,354
貸出金償却	52	2	50
個別貸倒引当金繰入額	3,177	(4,223)	(1,046)
債権売却損	0	0	0
その他	446	320	126
貸倒引当金戻入益		3,843	3,843
償却債権取立益		160	160
株式等関係損益	253	1,058	1,311
その他臨時損益	998	796	202
経常利益	18,137	22,665	4,528
特別損益	1,165	1,442	277
うち固定資産処分損	1,163	428	735
うち減損損失	189	1,026	837
税引前中間純利益	16,972	21,222	4,250
法人税、住民税及び事業税	109	47	62
法人税等調整額	4,026	2,252	1,774
法人税等合計	4,135	2,300	1,835
中間純利益	12,836	18,922	6,086
貸倒償却引当費用 + - -	2,179	3,681	5,860

(注) 1. 23/9期は、貸倒引当金の取崩額が繰入額を上回ったため、差額(一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計金額)を貸倒引当金戻入益として計上しております。

2. 実質業務純益 = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益

(2) 有価証券等関係損益

【連結】

【北洋銀行】

(単位:百万円)

	22/9期	23/9期	前年比	22/9期	23/9期	前年比
国債等債券関係損益	239	4,416	4,655	239	4,416	4,655
売却益	587	4,479	3,892	587	4,479	3,892
償還益	-	35	35	-	35	35
売却損	790	42	748	790	42	748
償還損	-	-	-	-	-	-
償却	36	56	20	36	56	20
株式等関係損益	270	1,274	1,544	253	1,058	1,311
売却益	683	228	455	665	227	438
売却損	182	658	476	181	658	477
償却	230	844	614	229	627	398
有価証券関係損益計 +	30	3,141	3,111	14	3,358	3,344
金銭の信託運用損益	7	7	0	7	7	0
有価証券等関係損益計 + +	37	3,149	3,112	21	3,366	3,345

(3) コアOHR

【北洋銀行】

(単位:%)

	22/9期	23/9期	前年比	23/3期
コアOHR	66.70	72.22	5.52	70.60

(注) コアOHR = 経費 ÷ 業務粗利益(除く国債等債券関係損益) × 100

(4) 主要勘定残高

【北洋銀行】

(単位:百万円)

	22/9期	23/9期	前年比	23/3期	
未残	資金量	6,692,666	6,785,711	93,045	6,841,544
	貸出金	5,177,059	5,233,651	56,592	5,228,489
	有価証券	1,553,831	1,537,570	16,261	1,495,177
平残	資金量	6,733,481	6,788,361	54,880	6,709,362
	貸出金	5,110,857	5,125,207	14,350	5,127,259
	有価証券	1,567,201	1,549,948	17,253	1,519,105

(注) 資金量 = 預金 + 譲渡性預金

(参考) 預かり資産等残高

【北洋銀行】

(単位:百万円)

	22/9末	23/9末	前年比	23/3末
預かり資産	523,999	522,579	1,420	519,867
公共債	354,732	363,704	8,972	356,822
投資信託	169,267	158,875	10,392	163,045
個人年金保険等	198,209	250,916	52,707	222,270

(5) 利鞘

【北洋銀行】

(単位:%)

	全 店				国内業務部門			
	22/9期	23/9期	前年比	23/3期	22/9期	23/9期	前年比	23/3期
資金運用利回	1.59	1.41	0.18	1.47	1.58	1.40	0.18	1.46
貸出金利回	1.71	1.61	0.10	1.69	1.71	1.61	0.10	1.69
有価証券利回	1.37	0.95	0.42	0.89	1.36	0.91	0.45	0.86
資金調達原価	1.26	1.21	0.05	1.24	1.24	1.19	0.05	1.22
預金等利回	0.08	0.04	0.04	0.07	0.08	0.04	0.04	0.07
外部負債利回	2.86	2.69	0.17	2.83	2.86	2.69	0.17	2.83
預貸金レート差	-	1.63	1.57	0.06	1.62	1.63	1.57	0.06
総資金利鞘	-	0.33	0.20	0.13	0.23	0.34	0.21	0.24

(6) 自己資本比率

23/9末の自己資本比率は速報値であります。

【連結】

(単位:百万円、%)

	22/9末	23/9末	前年比	23/3末
自己資本比率	11.03	11.48	0.45	10.99
Tier 比率	7.79	8.26	0.47	7.75
Tier	266,798	284,411	17,613	266,014
Tier	111,999	111,975	24	111,979
うち自己資本計上の土地再評価差額	5,801	5,664	137	5,747
うち劣後債務	84,800	84,800	-	84,800
控除項目	1,117	1,177	60	1,032
自己資本	+ -	377,680	395,210	17,530
リスクアセット等	3,423,766	3,441,769	18,003	3,429,112
繰延税金資産(純額)	52,222	45,319	6,903	44,640
繰延税金資産比率	19.57	15.93	3.64	16.78

【北洋銀行】

(単位:百万円、%)

	22/9末	23/9末	前年比	23/3末
自己資本比率	10.77	11.21	0.44	10.70
Tier 比率	7.18	7.65	0.47	7.11
Tier	243,507	260,622	17,115	241,600
Tier	122,244	122,220	24	122,228
うち自己資本計上の土地再評価差額	5,767	5,630	137	5,713
うち劣後債務	95,300	95,300	-	95,300
控除項目	492	654	162	474
自己資本	+ -	365,259	382,188	16,929
リスクアセット等	3,388,356	3,406,399	18,043	3,394,415
繰延税金資産(純額)	50,804	44,217	6,587	43,583
繰延税金資産比率	20.86	16.96	3.90	18.03

(注) 繰延税金資産比率 = 繰延税金資産(純額) ÷ Tier × 100

(7) 繰延税金資産 < 繰延税金資産・負債の発生原因別内訳 >

【連結】

(単位:百万円)

	22/9末	23/9末	前年比	23/3末
繰延税金資産合計	71,893	60,646	11,247	62,671
貸倒引当金	30,302	27,570	2,732	29,788
有価証券評価損	46,002	48,652	2,650	41,906
退職給付引当金	3,877	3,504	373	3,660
税務上の繰越欠損金	31,915	24,221	7,694	30,068
その他	5,286	5,896	610	5,166
評価性引当額	45,492	49,198	3,706	47,917
繰延税金負債合計	19,671	15,327	4,344	18,030
その他有価証券評価差額金	19,049	14,722	4,327	17,417
その他	621	604	17	612
繰延税金資産(純額)	-	45,319	6,903	44,640

【北洋銀行】

(単位:百万円)

	22/9末	23/9末	前年比	23/3末
繰延税金資産合計	70,087	59,169	10,918	61,266
貸倒引当金	25,856	23,390	2,466	25,979
有価証券評価損	47,257	49,742	2,485	43,134
退職給付引当金	3,806	3,429	377	3,586
税務上の繰越欠損金	31,915	24,221	7,694	30,056
その他	4,909	5,523	614	4,819
評価性引当額	43,658	47,136	3,478	46,310
繰延税金負債合計	19,282	14,952	4,330	17,682
その他有価証券評価差額金	18,677	14,347	4,330	17,078
固定資産圧縮積立金	604	604	-	604
繰延税金資産(純額)	-	44,217	6,587	43,583

(8) 有価証券の評価損益
有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関係会社株式	原価法

評価損益

【連結】

(単位:百万円)

	23/3 末			23/9 末			
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	23/3 末比	評価益	評価損
その他有価証券	71,382	82,639	11,257	42,211	29,171	59,257	17,046
株式	23,022	25,148	2,125	15,460	7,562	21,454	5,993
債券	29,596	30,522	926	28,061	1,535	28,373	312
その他	18,763	26,968	8,204	1,311	20,074	9,429	10,740

【北洋銀行】

(単位:百万円)

	23/3 末			23/9 末			
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	23/3 末比	評価益	評価損
その他有価証券	70,432	81,619	11,186	41,392	29,040	58,325	16,933
株式	22,072	24,127	2,055	14,642	7,430	20,522	5,880
債券	29,596	30,522	926	28,061	1,535	28,373	312
その他	18,763	26,968	8,204	1,311	20,074	9,429	10,740

(9) 従業員数・拠点数 【北洋銀行】

従業員数（就業人員数）

	22/9 末	23/9 末	前年比	23/3 末
従業員数（人）	3,685	3,591	94	3,560

拠点数

	22/9 末	23/9 末	前年比	23/3 末
店舗数（店）	191	190	1	190
海外駐在員事務所	2	2	-	2

(注) 店舗数：出張所を含む有人店舗及び振込専用支店

2. 貸出金等の状況

部分直接償却：未実施

部分直接償却は未実施ですが、参考として実施後の計数も以下の各表で記載しております。

未収利息不計上基準：自己査定に基づく債務者区分

(1) リスク管理債権の状況

【連結】

(単位:百万円、%)

	22/9末	23/9末	前年比	23/3末
破綻先債権	35,180	26,983	8,197	29,645
延滞債権	119,427	121,159	1,732	120,546
3カ月以上延滞債権	955	372	583	794
貸出条件緩和債権	33,232	33,010	222	31,200
合計	188,795	181,525	7,270	182,187
部分直接償却後	144,082	139,578	4,504	139,094
貸出金残高(未残)	5,132,048	5,187,915	55,867	5,181,577

(貸出金残高比)

破綻先債権	0.68	0.52	0.16	0.57
延滞債権	2.32	2.33	0.01	2.32
3カ月以上延滞債権	0.01	0.00	0.01	0.01
貸出条件緩和債権	0.64	0.63	0.01	0.60
合計	3.67	3.49	0.18	3.51

【北洋銀行】

(単位:百万円、%)

	22/9末	23/9末	前年比	23/3末
破綻先債権	30,007	23,073	6,934	25,459
延滞債権	118,050	119,929	1,879	119,334
3カ月以上延滞債権	926	349	577	769
貸出条件緩和債権	33,218	32,996	222	31,186
合計	182,203	176,349	5,854	176,749
部分直接償却後	140,314	136,602	3,712	135,759
貸出金残高(未残)	5,177,059	5,233,651	56,592	5,228,489

(貸出金残高比)

破綻先債権	0.57	0.44	0.13	0.48
延滞債権	2.28	2.29	0.01	2.28
3カ月以上延滞債権	0.01	0.00	0.01	0.01
貸出条件緩和債権	0.64	0.63	0.01	0.59
合計	3.51	3.36	0.15	3.38

(2) 貸倒引当金の状況

【連結】

(単位:百万円、%)

	22/9末	23/9末	前年比	23/3末
貸倒引当金	102,968	92,970	9,998	99,783
一般貸倒引当金	33,589	25,256	8,333	33,041
個別貸倒引当金	69,379	67,713	1,666	66,741
引当率	54.53	51.21	3.32	54.76

【北洋銀行】

(単位:百万円、%)

	22/9末	23/9末	前年比	23/3末
貸倒引当金	90,531	81,405	9,126	89,069
一般貸倒引当金	28,710	21,839	6,871	29,906
個別貸倒引当金	61,821	59,566	2,255	59,163
引当率	49.68	46.16	3.52	50.39

(注) 引当率 = 貸倒引当金 ÷ リスク管理債権 × 100

(3) 金融再生法に基づく開示債権

【北洋銀行】

(単位:百万円、%)

	22/9末	23/9末	前年比	23/3末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	65,616	64,113	1,503	68,646
危険債権	86,396	81,775	4,621	79,377
要管理債権	34,145	33,346	799	31,956
合計 (A)	186,158	179,236	6,922	179,980
部分直接償却後	143,662	138,950	4,712	138,428
正常債権	5,101,674	5,168,249	66,575	5,157,843
総与信額 (B)	5,287,832	5,347,485	59,653	5,337,824
部分直接償却後	5,245,337	5,307,199	61,862	5,296,272
開示債権比率	3.52	3.35	0.17	3.37
部分直接償却後	2.73	2.61	0.12	2.61

(注) 開示債権比率 = (A) ÷ (B) × 100

(4) 金融再生法に基づく開示債権の保全状況 (23/9末)

【北洋銀行】

(単位:百万円、%)

	担保・保証等	貸倒引当金	引当率	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	19,713	44,400	100.00	100.00
危険債権	50,692	12,848	41.33	77.70
要管理債権	16,133	2,723	15.82	56.54
合計	86,539	59,972	64.69	81.74

(注) 保全率 = (担保・保証等 + 貸倒引当金) ÷ 債権額 × 100 引当率 = 貸倒引当金 ÷ (債権額 - 担保・保証等) × 100

(参考) 開示債権の保全状況の推移

【北洋銀行】

(単位:百万円、%)

	22/9末	23/9末	前年比	23/3末
保全額	148,037	146,512	1,525	149,427
担保・保証等	85,396	86,539	1,143	88,761
貸倒引当金	62,640	59,972	2,668	60,665
開示債権 合計	186,158	179,236	6,922	179,980
保全率	79.52	81.74	2.22	83.02
引当率	62.16	64.69	2.53	66.50

(5) 不良債権最終処理額

【北洋銀行】

(単位:百万円)

	22/9期	23/9期	前年比	23/3期
債権処理額	10,271	4,193	6,078	20,097
直接償却額	7,904	3,447	4,457	14,186
債権売却額	2,367	746	1,621	5,910

(6) 開示債権の状況(23/9末)

【北洋銀行】

(単位:億円、%)

自己査定 与信残高	分類額				金融再生法 開示債権額	担保・ 保証等	貸倒 引当金	引当率	保全率
	非分類	分類	分類	分類					
破綻先					破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権				
233 [56]	200 [23]	32	-	-					
実質破綻先					危険債権				
407 [182]	294 [68]	113	-	-					
破綻懸念先					要管理債権				
817	197	310	309	-					
要 注 意 先	要管理先				合計(A)				
	707	82	624	-					
	要管理先 以外				正常債権				
5,775	1,420	4,355	-	51,682					
正常先									
45,533	45,533	-	-		総与信(B)				
合計									
53,474 [53,071]	47,728 [47,325]	5,436	309	-	部分直接償却後		2.61		

(注) 1. 破綻先・実質破綻先の分類は全額引当済みであります。

2. 部分直接償却は未実施ですが、参考として[]内に部分直接償却を実施した場合の計数を記載しております。

(7) 業種別貸出金残高

【北洋銀行】

(単位:百万円)

	22/9末	23/9末	前年比	23/3末
貸出金計	5,177,059	5,233,651	56,592	5,228,489
製造業	367,290	372,753	5,463	354,011
農業, 林業	16,985	20,082	3,097	20,756
漁業	1,745	2,027	282	2,030
鉱業, 採石業, 砂利採取業	7,885	7,414	471	6,094
建設業	282,478	268,230	14,248	273,050
電気・ガス・熱供給・水道業	64,756	64,342	414	64,553
情報通信業	31,908	34,106	2,198	34,697
運輸業, 郵便業	107,738	114,743	7,005	108,937
卸売業, 小売業	601,944	603,803	1,859	589,900
金融業, 保険業	147,510	151,341	3,831	147,842
不動産業, 物品賃貸業	555,009	546,754	8,255	570,907
各種サービス業	498,003	504,003	6,000	508,917
地方公共団体	1,022,704	1,093,800	71,096	1,079,990
その他	1,471,096	1,450,248	20,848	1,466,798

(業種別リスク管理債権)

(単位:百万円)

	22/9末	23/9末	前年比	23/3末
貸出金計	182,203	176,349	5,854	176,749
製造業	22,569	21,791	778	18,221
農業, 林業	1,254	1,480	226	1,522
漁業	67	57	10	62
鉱業, 採石業, 砂利採取業	333	208	125	232
建設業	37,387	39,669	2,282	38,401
電気・ガス・熱供給・水道業	27	21	6	21
情報通信業	2,338	1,646	692	1,917
運輸業, 郵便業	2,736	2,664	72	2,316
卸売業, 小売業	26,884	25,659	1,225	26,816
金融業, 保険業	7,177	5,418	1,759	5,685
不動産業, 物品賃貸業	31,531	26,709	4,822	32,448
各種サービス業	31,341	31,449	108	30,131
地方公共団体	-	-	-	-
その他	18,553	19,573	1,020	18,970

(8) 個人向けローン残高・中小企業等貸出金

【北洋銀行】

(単位:百万円)

	22/9末	23/9末	前年比	23/3末
個人向けローン残高	1,590,592	1,576,061	14,531	1,593,703
住宅ローン残高	1,521,380	1,516,411	4,969	1,530,665
その他ローン残高	69,212	59,650	9,562	63,038

(単位:百万円、%)

	22/9末	23/9末	前年比	23/3末
中小企業等貸出金残高	3,415,775	3,381,678	34,097	3,430,595
貸出金に占める割合	65.97	64.61	1.36	65.61

3.平成23年9月期 北洋銀行財務諸表(単体)

(1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
現金預け金	335,937	174,500
コールローン	120,522	160,991
買入金銭債権	13,896	11,127
商品有価証券	6,073	6,690
金銭の信託	2,958	2,568
有価証券	1,495,177	1,537,570
貸出金	5,228,489	5,233,651
外国為替	1,645	1,480
その他資産	54,481	58,264
有形固定資産	100,289	100,336
無形固定資産	10,434	10,884
繰延税金資産	43,583	44,217
支払承諾見返	54,020	56,525
貸倒引当金	89,069	81,405
資産の部合計	7,378,442	7,317,405
負債の部		
預金	6,745,344	6,581,620
譲渡性預金	96,200	204,091
借入金	124,979	123,597
外国為替	34	9
その他負債	39,541	42,359
未払法人税等	258	313
リース債務	43	2,276
その他の負債	39,239	39,770
賞与引当金	1,517	1,495
退職給付引当金	8,881	8,492
睡眠預金払戻損失引当金	1,079	1,004
ポイント引当金	176	304
再評価に係る繰延税金負債	5,424	5,339
支払承諾	54,020	56,525
負債の部合計	7,077,200	7,024,841

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
資本金	121,101	121,101
資本剰余金	80,513	80,513
資本準備金	50,001	50,001
その他資本剰余金	30,512	30,512
利益剰余金	41,567	59,007
利益準備金	354	670
その他利益剰余金	41,213	58,337
固定資産圧縮積立金	892	892
繰越利益剰余金	40,320	57,444
株主資本合計	243,182	260,622
その他有価証券評価差額金	51,256	25,198
繰延ヘッジ損益	469	430
土地再評価差額金	7,272	7,173
評価・換算差額等合計	58,059	31,941
純資産の部合計	301,241	292,563
負債及び純資産の部合計	7,378,442	7,317,405

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
経常収益	70,357	71,639
資金運用収益	54,968	49,304
(うち貸出金利息)	(43,922)	(41,588)
(うち有価証券利息配当金)	(10,807)	(7,431)
役務取引等収益	12,268	11,826
その他業務収益	1,051	5,019
その他経常収益	2,068	5,488
経常費用	52,219	48,974
資金調達費用	4,839	3,482
(うち預金利息)	(2,805)	(1,493)
役務取引等費用	4,878	4,756
その他業務費用	826	99
営業経費	38,811	38,809
その他経常費用	2,863	1,827
経常利益	18,137	22,665
特別利益	187	12
特別損失	1,353	1,454
税引前中間純利益	16,972	21,222
法人税、住民税及び事業税	109	47
法人税等調整額	4,026	2,252
法人税等合計	4,135	2,300
中間純利益	12,836	18,922